



2024 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 日本ライフライン株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 鈴木啓介
(コード番号:7575 東証プライム市場)
問合せ先 取締役経営管理統括部長 江川毅芳
(TEL. 03-6711-5200)

リードマネジメント製品の独占販売に向けた基本合意のお知らせ

当社とオランダに本社を置くロイヤル フィリップス（以下、「フィリップス社」という。）の日本人である株式会社フィリップス・ジャパン（以下、「フィリップス・ジャパン社」という。）は、フィリップス・ジャパン社が製造販売するエキシマレーザ心内リード抜去システムを含むリードマネジメント製品に関する日本国内における販売提携について、下記のとおり基本合意に至りました。

エキシマレーザ心内リード抜去システムとは、ペースメーカーや ICD（植込み型除細動器）などの植込み型心臓電気デバイスに接続されたリード（電極線）を安全かつ効率的に体内から取り除くために使われる医療機器です。感染症やリードの断線が発生した場合、リードを抜去することがあり、そのための手術が年間約 1,000 件行われています。長期間体内に留置されたリードは組織と癒着していることも多く、抜去困難なケースでは開胸手術が行われています。フィリップス社のリードマネジメント製品によって、専用のツールやレーザーを用いて癒着を剥離しながらリードを抜去できるため、開胸手術を必要とせず、患者様の負担軽減に寄与します。

当社は、フィリップス社のリードマネジメント製品をリズムデバイス事業の製品ポートフォリオに組み込むことで、デバイスおよびリードの植込み、術後管理、抜去までを一貫してサポートすることができるようになります。これにより、同事業における当社の競争力のさらなる強化に努めてまいります。

記

1. 基本合意の概要

当社とフィリップス・ジャパン社は、リードマネジメント製品の日本国内における当社の独占販売を前提とした販売提携について、具体的検討を行うことの基本合意に至りました。

(1) 対象製品

GlideLight レーザシース

販売名：エキシマレーザ心内リード抜去システム

一般的名称：ペースメーカー・除細動器リード抜去キット

医療機器承認番号：22000BZX00968000

リードロッキングデバイスキット LLD

販売名：リードロッキングデバイスキット

一般的名称：ペースメーカー・除細動器リード抜去キット

医療機器承認番号：22300BZX00190000

Bridge バルーン

販売名：Bridge オクリュージョンバルーンカテーテル

一般的名称：中心循環系閉塞術用血管内カテーテル

医療機器承認番号：23000BZI00035000

2. 合意書締結の背景

当社は1981年の創業以来、ペースメーカをはじめとする植込み型心臓電気デバイスを日本全国の医療機関に提供しています。フィリップス・ジャパン社は2020年からエキシマレーザ心内リード抜去システムの承認移管を受け国内で販売していますが、当社の全国を広くカバーする販売網を活用することで、販売効率の向上が期待できます。一方、当社は、フィリップス社のリードマネジメント製品を取り扱うことで、植込み、術後管理、抜去までの一貫したサポートが可能となるため、リズムデバイス事業のさらなる競争力強化が期待できます。このような背景の下、両社はリードマネジメント製品の販売提携について具体的検討を開始することとし、今回、基本合意に至りました。当社と、フィリップス・ジャパン社は、2025年3月末までの販売提携に関する基本契約の締結を目指し、今後も契約条件に関する協議を継続してまいります。

3. 業績への影響

本基本合意が2025年3月期の業績に与える影響はありません。

以 上

■フィリップス・ジャパン社について

株式会社フィリップス・ジャパンは、ロイヤル フィリップスの日本法人として1953年に創業以来、革新的な技術を通じ、人々のより良い健康と満ち足りた生活の実現を目指しています。主な事業領域は、画像診断、超音波診断、イメージガイド下治療、生体情報モニタ、ヘルスインフォマティクス、睡眠・呼吸治療、およびパーソナルヘルスと多岐に渡ります。ヘルステクノロジーのリーディングカンパニーとして、超高齢化が進む日本の医療・健康課題解決に向け取り組んでいます。日本の従業員数は約2,000人、約70拠点でビジネスを展開しています。

(<https://www.philips.co.jp>)